

秋竹小

メル・ポケ通信 2020年10月号

(メルヘン ポケット)



コロナの影響で活動休止していた、メルポケが10月22日(木)再開となりました。
今回読んだ本をご紹介します。

- 1年生** ★『ふしぎなキャンディーやさん』 宮西 達也 (作・絵) 金の星社
タヌキのおじさんが売っているふしぎなキャンディーをなめると、すごいことが
おこります。キャンディーを買ったブタくんはいたずらを思いつきますが…。
- ★『やさいさん』 ツペラ ツペラ (作) 学研
にんじんやじゃがいもなど子どもの大好きなやさいがダイナミックなしなで
楽しい絵本です。
- 2年生** ★『ともだちや』 内田 麟太郎 (作) 降矢 なな (絵) 偕成社
ある日、キツネはともだちやを始めることを思いつきました。1時間100円
でともだちになってあげるのですが、さて…。
- 3年生** ★『ぼくがきょうりゅうだったとき』 まつおか たつひで (作) ポプラ社
恐竜の着ぐるみパジャマ着て公園に出かけた男の子が同じく遊びにきていた恐竜たち
に誘われて遊具のトンネルを抜けるとそこは恐竜の世界。
- ★『てがみをください』 山下 明生 (作) むらかみ つとむ (絵) 文研出版
赤い郵便箱にもぐりこんだ一匹のカエル。どうすれば手紙がくるのか教えてもらい
教わったとおりに…。けれども手紙はひとつもこない。
- 4年生** ★『かかしのじいさん』 深山さくら (作) 黒井健 (絵) 佼成出版社
かかしのじいさんの仕事はすずめを追っ払うこと。なのに、すずめは自由に空を飛び
まわりじいさんは見上げるだけ。ある日、お百姓さんがすずめを捕まえるために
かすみ網をかけようと言った。それを聞いたじいさんは…。
- ★『ほんやのいぬくん』 ルーズ・イエーツ (作・絵) 岩崎書店
ほんじょう まなみ (訳)
本が大好きないぬくんは本屋をはじめます。ですが、お客さんはさっぱり。退屈だった
ので、棚の本を取り出して頁をめくるとそこには大冒険が待っていました。
- 5年生** ★『オニのサラリーマン』 富安 陽子 (文) 大島 妙子 (絵) 福音館書店
赤おに、オニガワラ・ケン(ケン)は地獄カンパニーの平社員。朝は通勤地獄、夜は屋台で
憂さ晴らしの一杯と人間のサラリーマンさながらの生活を送るオニガワラ・ケンの物語
- ★『スムート』 ミシェル・クエヴァス (文) シドニー・スミス (絵)
岩城 義人 (訳) BL 出版
スムートは男の子の影。ところが、ある日スムートのからだは男の子からはなれた。
引っ込み思案な男の子とその影スムートの元気がでるお話。

6年生 ★『ぶす』

長野ヒデ子（作） 本多ちかこ（絵） 鈴木出版社

主人が留守の間「ぶす」という猛毒が入ったつぼをみはるように仰せつかった二人の
家来。怖いもの見たさで「ぶす」の正体を確かめようとします。

★『せぼねのはなし』

かこさとし（作）

童心社

人間や鳥、魚などにはせぼねというおおきなほねがあります。なぜ、せぼねがあるの
でしょう？私たちのほねの大切さを伝えるお話です。

久しぶりのメルポケでみんな真剣に読み聞かせをきいていました。

メルポケは現在5人で活動しています。各学年1人ずつ活動できるといいなと

思っています。お友達同士でも構いません。みなさんのご参加お待ちしております。